

科目名	教育社会学特論	担当教員	古壕典洋
科目属性	専門科目 A	単位数	2単位（面接0.5単位）
<p><b>【授業の目的・ねらい】</b>  教育、特に、学校教育の諸側面、諸問題などについて社会学的に考察できるようになる。</p>			
<p><b>【授業計画】</b>  スクーリングとレポート合格で0.5単位、試験合格で1.5単位、合計2単位</p> <p>授業計画</p> <p>1 教育社会学としての教育の捉え方</p> <p>2 人間の発達と教育</p> <p>3 学校の役割と機能</p> <p>4 教育と行政</p> <p>5 職業と教育</p> <p>6 家族と教育</p> <p>7 地域社会と教育</p> <p>8 教育内容と教育</p> <p>9 学校組織の潜在的機能</p> <p>10 脱学校社会論</p> <p>11 学校文化</p> <p>12 余暇社会と教育</p> <p>13 国際化社会と教育</p> <p>14 学習社会と教育</p> <p>15 研究の方法</p>			
<p><b>【評価方法】</b>  「スクーリング評価」(25%)、「レポート評価」(25%)、「科目修得試験」(50%)の割合で総合して評価</p>			
<p><b>【教科書】</b>  新井郁男. (1994). 学校社会学, 樹村房. ISBN4-915507-63-7</p>			
<p><b>【参考図書】</b> テキストにある参考文献を関心に応じて読む。</p>			